

◆企画名	2023年度 春学期新メンバー募集
日程	2023年5月8日(月)～6月30日(金)
場所	千里山キャンパス凜風館1階ピアエリア
参加者数	23名(ピア・サポータ3名、研修生5名、一般学生13名、留学生2名)

目的

現在2・3年次生を中心に KUブリッジを運営している中で、今後より活発に KUブリッジの活動を発展させるために、企画の運営に携わるメンバーを募集し、人数不足を解消することを目的とする。

内容

募集要項

対象：一般学生(1・2年次生のみ)
正規留学生(1・2年次生のみ)
応募条件：①ご自身の時間と能力を率先して KUブリッジの活動に注げる方
②関西大学の国際交流を一緒につくっていける方
応募期間：2023年5月8日(月)～2023年6月2日(金)
応募方法：Google フォーム

加入の流れ

個別説明会へ申込→個別説明会→加入申込→活動スタート

※個別説明会への申込受付時点で応募者が5名を超えた場合

は募集を締め切るとしていたが、6月2日(金)までの応募者が少なかったため、再周知を行い、二次募集を6月30日(金)まで行った。



効果

良かった点

- ・募集期間を2回に分けて募集を行ったため、二次募集では応募対象を1・2年次生と留学生に絞って周知した結果、1年次生7名、2年次生3名が新たに加入した。
- ・紹介映像や説明会の流れ等を事前に作成・共有していたので、2年次生も個別説明会に対応することができた。
- ・今回は活動期間が長く、次期コミュニティを引っ張っていく立場にある2年次生も対応に当たったため、個別説明会の実施方法や施設の利用方法など、コミュニティ運営での引継ぎも同時に行うことができた。
- ・SNSでの宣伝を見て応募した学生もいたため、SNSの宣伝効果があることがわかった。
- ・個別説明会を対面で開催したため、オンラインで実施したときよりも応募者からの積極的な質問が多く、全体的に話しやすい雰囲気をつくることができた。
- ・応募者からの質問等をコミュニティ内で共有できた。

改善点

- ・留学生の応募はあったが、加入には至らなかった。
→個人伝言や留学生の参加が多いKBトークで案内するなど、留学生に向けた周知を徹底的に実施する。
- ・対面で個別説明会を実施しているので、KUブリッジの説明資料だけでなく、もっとKUブリッジの実施イベントや雰囲気をアピールするべきだった。
→過去の企画で作成した関大かるたや紙芝居、ミニクリスマスツリーなどを実際に見てもらい、KUブリッジの雰囲気や事業概要を知ってもらうようにする。

- SNS にメッセージを送ってくれていたのに、1 カ月ほど気付かず放置してしまっていた。
→ SNS のメッセージの通知を ON にし、定期的に SNS にメッセージが届いていないか確認するようにする。
- 応募者の対応をするスタッフの中で、役割が偏っていた。
→ 履修の関係で個別説明会に参加できるスタッフは限られていたとしても、参加できないスタッフがメールの作成や応募状況を確認するなど、やることを分担して行うようにする。

感 想

個別説明会を対面で実施したため、オンラインに比べて応募者とのコミュニケーションがとりやすく、対応したスタッフも応募者の積極性や雰囲気を知ることができて、話しやすい雰囲気の中で説明会を実施できた。また、KU ブリッジの SNS を事前にフォローしてくれていた応募者も多く、SNS が KU ブリッジのイベントの周知に効果的であることが実感できた。